

令和5年度 自己評価及び関係者評価結果

学校法人小野寺学園
認定こども園り幼稚園
理事長 長谷川 弘道

1 園の教育目標

「健やかに・伸びやかに・大らかに」の教育方針の基、恵まれた自然環境を教育内容に生かしながら、子どもの成長を見守る。

2 本年度の重点目標

子ども達が小学校へ円滑に就学できるように、園の教育目標及び教育方針を達成するために改善を図る。また、幼児期における意思・感性・感情などの個人形成を育てることを重点とする。また、ICT化の導入を進める。

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況	自己評価	関係者評価
保育の計画性	各計画案について協議し意見を出し合い、共通の目標を目指した。	B	A
保育のあり方・幼児への対応	子ども一人一人と確実な信頼関係を築くため、その子にあった援助を見つけ実践するようしてきた。また、気になる子については、専門カウンセラーと連携し、各々に合った取り組みをした。	B	A
保護者への対応	園行事等を通常に戻し、保護者やその家族に園へ訪問していただけるようにした。PTA との連携を行い、園運営に活かした。	B	B
地域の自然や地域との関わり	静岡西高校生の体験を年間通して計画し、地元町内会や地元小学校と連携し、取り組みを行った。	B	B
研修と研究	協会主催の研修等に参加し、資質向上に努めた。ICTを利用し、リモート及び対面で参加	A	A

4 次年度への取り組むべき課題

課題	具体的な取組み方法
保育の質の向上への改善	保育の質の向上に向け、より一層の改善を進めていく。
保護者への対応	安全対策を図りながら、保護者との情報共有及び周知
地域との関わり	未就園児教室の開催、小中高生の体験などの受け入れ

※感染症対策、防災訓練の実施、防犯対策の実施、安全対策の実施（継続）

5 財務状況

監査法人及び監事による監査により、園が適正に運営されていると認められている。

6 関係者評価

関係者による園評価が行われ、実施方法や評価結果について適正と判断をいただいている。